

平成25年度の取組み

■喫煙・飲酒が健康に及ぼす害についての知識の普及

- ①市ホームページの活用

■禁煙・分煙化の啓発

- ②禁煙・分煙マップの作成

取組み進捗状況

①市ホームページの活用

喫煙・飲酒が健康に及ぼす影響についてホームページを利用し、情報の提供をおこなっている。

受動喫煙による害について認知度はあがってきており、周囲に配慮した喫煙をしている方も増加している。

市民意識調査でも、喫煙率が前回よりは減少、吸っていたがやめたという方も多くみられた。タバコの害についての認知度は上がってきているが、年齢が高くなるほど、禁煙に踏み切るのが難しい状況もあるので、若い世代への禁煙への取組みが今後更なる課題となる。

②禁煙・分煙マップの作成

副流煙による健康被害を避けるため、禁煙状況をのせたマップを作成している。

以前作成していたものは、禁煙分煙の状況があいまいだったため、再度検討しどのようなマップを作成すると良いか検討した。

市民意識調査の中でも、公共施設、飲食店での禁煙への意識を持つ方は多いとの結果が出ており、受動喫煙の被害を受けないよう禁煙の店を今後さらに広げていけると良い。なじみの飲食店が禁煙対策に取り組んでも、継続的にその店を利用すると回答した方も多く、これらを提示し飲食店への禁煙への取組みを推進していこうと考えている。